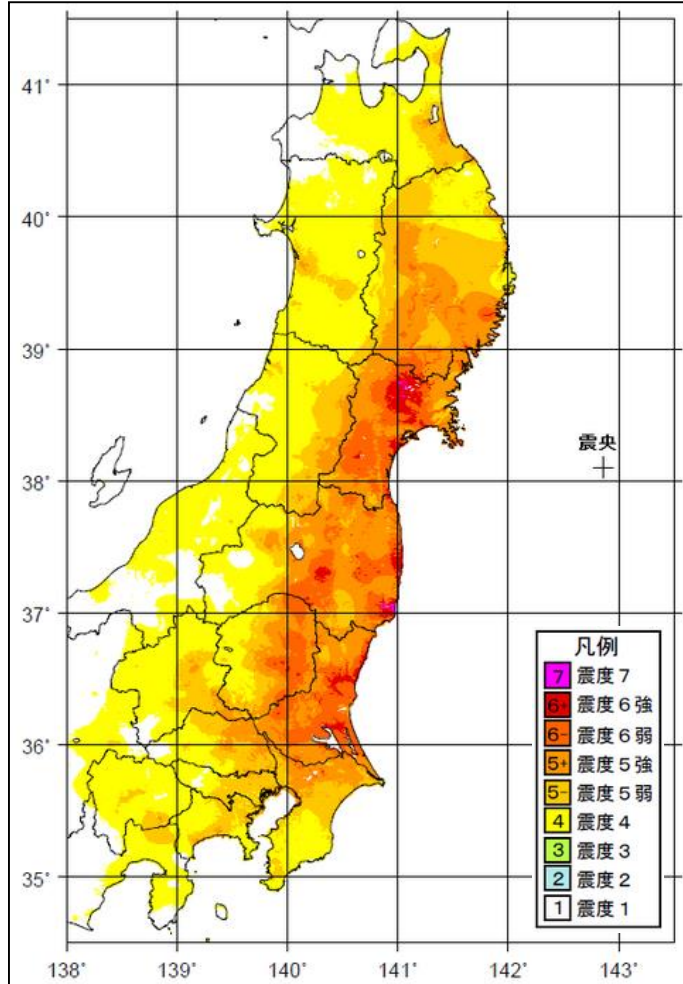


地震発生時刻: 2011年3月11日(金) 14時46分
震源地: 三陸沖(北緯38度6分、東経142度52分)
深さ 24Km
地震規模: マグニチュード 9.0

震度分布図



出典: 気象庁ホームページより抜粋

地震の概要と福島県内の震度

2011年3月11日、三陸沖を震源とする地震が発生しました。地震の規模を示すマグニチュードは9.0で、関東大震災(1923年)のM7.9や昭和三陸地震(1933年)のM8.4をはるかに上回る、日本周辺における観測史上最大の巨大地震でした。

気象庁は、この地震を「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と名付けました。その後4月1日の閣議決定により、「東北地方太平洋沖地震」による災害及びこれに伴う原子力発電所事故による災害は、「東日本大震災」と呼ばれることになりました。

福島県内で観測された震度は以下の通りです。

出典: 福島県発表

震度6強	白河市、須賀川市、国見町、天栄村、富岡町、大熊町、浪江町、鏡石町、楢葉町、双葉町、新地町
震度6弱	福島市、二本松市、本宮市、郡山市、桑折町、川俣町、西郷村、矢吹町、中島村、玉川村、小野町、棚倉町、伊達市、広野町、浅川町、田村市、いわき市、川内村、飯舘村、相馬市、南相馬市、猪苗代町
震度5強	大玉村、泉崎村、矢祭町、平田村、石川町、三春町、葛尾村、古殿町、会津若松市、会津坂下町、喜多方市、湯川村、会津美里町、磐梯町



【写真】地震発生直後の福島県支部の様子。大きな揺れにより、ものが散乱している。

